

<input type="checkbox"/> 専門教育科目		<input type="checkbox"/> 演習科目		受講料	5,000円
科目名： ストリートファッション論				科目コード	GA22
科目主査： 高島 克子				単位	2
担当講師： 高島 克子				配当年次	1
授業の目的と概要			グループワーク：	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
			個人ワーク：	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
ファッションは、街・ストリートとの関係において、互いに影響を与えながら、例えば原宿・渋谷・銀座・代官山などの話題のエリアとダイナミックな関係を築いています。そしてこの街には、新しいファッションをした（したい）若者が集います。本科目では、キーワードとなる「ストリートファッション」を、戦後から現在にわたる時代の移り変わりとともに現代の女子学生、ヤングファミリーなどの実態や親世代との関係、ファッション都市「東京」の変遷を通じて理解していきます。					
履修の前提となる科目		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名：	
履修の前提となる知識 その他特記事項		初学者向けのスクーリングですが、テキストは通読し、全体の流れを把握しておいてください。事前学習は、重要です。事前にテキストを熟読し、わからない点や自信のない点があったら、マーキングしておきましょう。			
テキスト		『ストリートファッション論』, 渡辺 明日香, 産業能率大学出版部, 2011年			
この科目の到達目標		ファッションの意味、歴史的な変遷、循環性について理解および説明でき、ファッションと街の相関性について、エリアの変遷、集う人々の特徴、建築や街の構造とファッションとの関連性が理解できる。			
成績評価の方法		授業態度を重視し、授業時間中の集中度合い、関心度・意欲を評価対象とします。最終試験は、択一問題の配点を1問4点とし、15問。論述問題を1問40点とし、1問出題します。授業を聞くこと、重要な点はノートにまとめて下さい。			
事後学習		映画やドラマ、絵画など積極的に見る機会を作り、ファッションの変遷・ファッションと社会的・経済的背景の関連性のチェックを下記サイトやファッション雑誌・新聞、スマホアプリなどで継続して行って下さい。 [WWDジャパン] https://www.wwdjapan.com , [Fashion Press] https://www.fashion-press.net など			
事後学習の参考文献		『ファッションスタイルクロニクル イラストで見るおしゃれと流行の歴史』高村 是州、グラフィック社、2018年 『モード後の世界』栗野宏文、扶桑社、2020年（電子書籍 Kindle版有り） 『ファッションインジャパン1945-2020 流行と社会』青幻社、島根県立岩見美術館 他1名、2021年			
スクーリング受講時に用意するもの					
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> 受講票（iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます）画面 <input checked="" type="checkbox"/> 学生証					